

2022年8月23日

JR九州コンサルタンツ株式会社

**吉野ヶ里歴史公園「特別企画展」を今年も開催！**

JR九州コンサルタンツ株式会社が管理委託業務に参加する国営吉野ヶ里歴史公園で、特別企画展「よみがえる邪馬台国」を開催します。14回目となる今年はシリーズ「倭人伝のクニを探る」第4弾として、九州への大陸文化流入の玄関口であった「有明海」沿岸の遺跡群の最新調査成果から、往時のクニの実像に迫ります。ぜひご来場ください。

1. イベント名 **特別企画展「よみがえる邪馬台国」  
～倭人伝のクニを探る [IV]～ 邪馬台国と有明のクニ ～**
2. 開催期間 **2022年9月17日（土）～11月6日（日）**
3. 開催時間 **9：00～17：00**
4. 開催場所 **吉野ヶ里歴史公園内 弥生くらし館・佐賀県吉野ヶ里遺跡展示室  
（〒842-0035 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1843）**
5. 料 金 **観覧無料（但し入園料は別途必要です）**  
〔大人 460円・小人（中学生以下）無料・シルバー（65歳以上） 200円〕
6. イベント内容 「魏志倭人伝」の時代の遺物、資料から地域に存在したクニの特色を探るシリーズ「倭人伝のクニを探る」。  
今回の展示では、弥生時代に玄界灘と並び大陸文化流入に重要な位置を占めた「有明海」に注目し、その沿岸に所在する佐賀県武雄市・小城市・鹿島市、長崎県雲仙市などの遺跡からの出土品とともに、最新の発掘調査成果を紹介します。  
また弥生文化の伝播や九州と近畿との交流において、重要な航路であった瀬戸内海の南岸に位置し、独自の文化を築いた伊予（愛媛県）の弥生時代も併せて紹介。  
9月25日（日）には特別記念フォーラムを開催し、邪馬台国九州説と近畿説双方の基調講演、討論を行います。
7. お問い合わせ **吉野ヶ里公園管理センター  
（〒842-0035 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手1843）  
TEL：0952-55-9333**

担当：広報係 福田

吉野ヶ里歴史公園

# 特別企画展

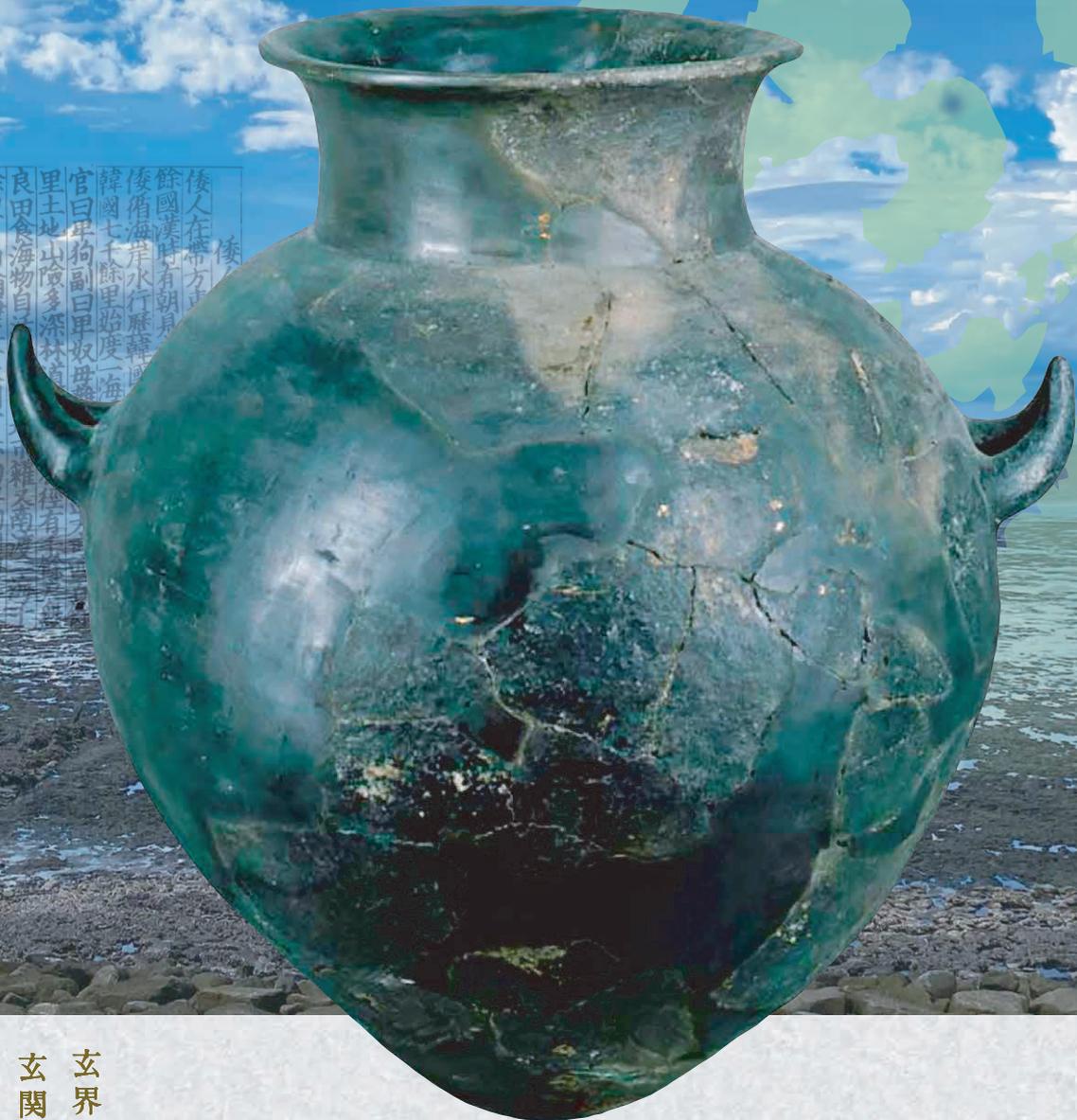
YOSHINOGARI HISTORICAL PARK

SPECIAL

EXHIBITION

倭人伝  
のクニ  
を探る  
[IV]

# 邪馬台国と有明のクニ



倭人在帶方... 倭國漢時有朝貢... 倭循海岸水行歷韓國... 韓國七千餘里始度一海... 官曰卑狗副曰卑奴... 里土地山險多深林... 良田食海物自... 餘里名曰瀚海至一大國官亦曰卑狗... 母離方可三百里多竹木叢林有三千... 田地耕田猶不足食亦南北市糶又... 里至末廬國有四千餘戶濱山海在... 不見前人好捕魚鮪水無深淺皆沉沒... 陸行五百里到伊都國官曰爾支副曰... 渠鹹有十餘戶世有王皆統屬女王國

玄界灘と並ぶ大陸文化流入の  
玄関口『有明海』沿岸に  
所在する遺跡群の  
最新の発掘調査成果から、  
その全貌にせまる。

# よみがえる Y O M I G A E R U Y A M A T A I K O K U 邪馬台国

2022. 9/17(土) ~ 11/6(日)

〔開催場所〕  
弥生くらし館・佐賀県吉野ヶ里遺跡展示室

観覧料  
無料  
但し入園料・駐車場  
は有料



弥生人の声が聞こえる  
吉野ヶ里歴史公園  
YOSHINOGARI HISTORICAL PARK

〔主催〕吉野ヶ里歴史公園マネジメント共同企業体 吉野ヶ里公園管理センター 佐賀県 〔協賛〕株式会社千鳥屋本家 〔監修〕佐賀女子短期大学名誉教授 高島 忠平  
■後援：国土交通省九州地方整備局国営海の中道海浜公園事務所、九州国立博物館、神崎市、吉野ヶ里町、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科、九州旅客鉄道株式会社、朝日新聞社、毎日新聞社、読売新聞社、西日本新聞社、佐賀新聞社、NHK佐賀放送局、サガテレビ、NBCラジオ、エフエム佐賀 ■協力：佐賀県文化財保護室、佐賀県立博物館、武雄市教育委員会、鹿島市教育委員会、小城市教育委員会、雲仙市教育委員会、国立大学法人愛媛大学、愛媛大学埋蔵文化財調査室、愛媛大学ミュージアム、愛媛県教育委員会、公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター、愛媛県歴史文化博物館、松山市教育委員会、公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団埋蔵文化財センター、松山市考古館、四国中央市教育委員会、四国中央市歴史考古博物館・高原ミュージアム

— 倭人伝のクニを探る [IV] —

# よみがえる 邪馬台国

2022 9月17日(土)~11月6日(日)

佐賀平野の南に位置する有明海は、弥生時代において玄界灘と並ぶ大陸文化流入の玄関口として重要な位置を占めていました。

今回の展示では、大規模環濠集落である武雄市小楠遺跡、青銅器とその鋳型、鉄器が出土した武雄市釈迦寺遺跡、鹿島市旭ヶ丘遺跡、小城市土生遺跡、珍しい片刃形態の石庖丁が出土した雲仙市佃遺跡など有明海沿岸を代表する弥生時代遺跡の内容や最新の発掘調査成果を紹介します。

併せて、弥生文化の伝播や近畿と九州との交流において重要な航路であった瀬戸内海の南岸に位置する伊予(愛媛県)を取り上げます。

伊予を代表する弥生時代の拠点集落跡である松山市文京遺跡や、縄文時代晩期に稲作を受容した同市大淵遺跡。瀬戸内地域の弥生時代前期後半の標識となる特徴的な装飾を持つ阿方式土器が出土した今治市阿方遺跡。竪穴建物から、鉄器とともに九州型石錘が見つかった四国中央市上分西遺跡など九州と近畿を繋ぐ中継地として、独自の文化を築いた伊予の弥生時代を紹介します。

上記の遺跡群と吉野ヶ里遺跡の内容を比較しながら、改めて邪馬台国の所在地や各クニの内容について検証します。

多くの皆様に御覧いただき、悠久の歴史の流れや、邪馬台国に関心をもっていただければ幸いです。

## ご利用案内

○開園時間 9:00~17:00

○利用料金 団体は小学生以上の方20名以上

	一般	団体	年間パスポート
大人 (15歳以上)	460円	280円	4,600円
大人 (2日間通し券)	500円	340円	
シルバー (65歳以上)	200円	200円	2,000円
シルバー (2日間通し券)	240円	240円	
小人 (中学生以下)	無	料	

○駐車料金

普通車:310円 大型車:1,050円 二輪車:100円

○交通のご案内

乗用車 長崎自動車道東脊振IC(約5分)→吉野ヶ里歴史公園  
JR 鳥栖駅(約14分)→吉野ヶ里公園駅(徒歩約15分)→東口佐賀駅(約12分)



■お問い合わせ 『吉野ヶ里公園管理センター』

TEL: 0952-55-9333 FAX: 0952-55-9330

〒842-0035 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1843

http://www.yoshinogari.jp/

吉野ヶ里歴史公園 検索

※天候等によりイベントの内容が一部変更となる場合があります。

## 吉野ヶ里歴史公園 特別企画展 YOSHINOGARI HISTORICAL PARK SPECIAL EXHIBITION

## 倭人伝 のクニ を探る [IV]

弥生人の声が聞こえる  
吉野ヶ里歴史公園



副葬壺 (久保泉丸山遺跡)

朝鮮系無文土器 (土生遺跡)



青銅器鋳型 (土生遺跡群) <佐賀県指定文化財>



土偶 (石木中高遺跡)



有鈎銅釦 (茂手遺跡) <佐賀県指定文化財>

# 邪馬台国と有明のクニ



石庖丁 (佃遺跡)



台付甕 (佃遺跡)



銅釦 (布施ヶ里遺跡) <佐賀県指定文化財>



装身具 (旭ヶ岡遺跡)



鉄戈 (旭ヶ岡遺跡) <佐賀県指定文化財>

銅剣・銅戈・ヤリガンナ (釈迦寺遺跡) <佐賀県指定文化財>



ジョッキ形土器 (みやこ遺跡)

# 伊予



分銅形土製品 (文京遺跡)



石製指輪 (久枝II遺跡)



裝飾壺口縁 (久枝II遺跡)



鑄造鉄斧 (大久保遺跡)



石錘 (上分西遺跡)



平形銅剣 (伝道後又出土) <松山市指定文化財>



大型器台 (北井門遺跡) <愛媛県指定文化財>



銅鐸 <佐賀県指定文化財>



前漢鏡



貝製腕輪



青銅器四面鋳型



二重口縁壺 (鏡子塚古墳)



青銅製素環頭付鉄刀子



中広形銅矛

# 吉野ヶ里とその周辺

## 特別記念フォーラム

[先着100名]

2022  
9月25日  
開催

よみがえる邪馬台国

【聴講無料】

「倭人伝のクニを探る [IV]」

時間 13:00~16:40

場所 公園東口・歴史公園センター「多目的ルーム」

■基調講演

高島 忠平 氏 (佐賀女子短期大学 名誉教授)  
 柴田 昌児 氏 (愛媛大学埋蔵文化財調査室 教授)  
 村子 晴奈 氏 (雲仙市教育委員会生涯学習課 参事補)

■討論

吉野ヶ里遺跡、邪馬台国、そしてこれからの邪馬台国研究のあり方や方向性についての意見を展開していただきます。  
 [コーディネーター] 高島 忠平 氏  
 [パネリスト] 柴田 昌児 氏 村子 晴奈 氏